

2017年3月24日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## 若手社員にセルフ・キャリアマネジメント研修を実施

SBSグループは、2月19、20日に晴海グランドホテル(東京都中央区)において、2015年4月に新卒入社した3年目の若手社員15名を対象とし、キャリア形成を自らの手でデザインする「セルフ・キャリアマネジメント」をテーマにした集合研修を実施しましたので、お知らせします。



SBSグループでは、2009年からグループ会社の社員を対象に、階層別・職種別・テーマ別など、多様な教育研修を行っており約40のプログラムを設置、年間1,600名を超える社員がグループ会社間の交流を図りながら受講しています。この度実施した「セルフ・キャリアマネジメント研修」は、新規学卒者が入社後初めて受講する階層別研修として位置づけております。

SBSグループの新入社員のほとんどは、物流現場の実務経験を蓄積するために、入社後数年間は現場配属となります。本研修では2年間の現場経験を積んだ社員たちが、これまでの経験を棚卸し、身に着けた職業能力をキャリアマネジメントの尺度で測定しました。また、自らの価値観・興味分野を、現在の担当業務と紐づけながら理解を深め、今後の成長に必要な行動計画を設定しました。

また、本研修はキャリアマネジメントという概念をより深く理解するために、社内講師による講義や、職場の上司・同期の仲間からのフィードバックを得る機会を随所に設けました。終了時には「不足している知識やスキルが明確になり、考え方を変える必要があると思った」「自身と深く向き合い理解したことで、今後どのように業務に取組むべきか確認できた」という感想が寄せられました。

ワークシートを使い丁寧にキャリアの棚卸を行いました。	同期たちと、近況報告とともに様々な思いを共有しました。
	

開催日：2月19日(日)-20日(月)（1泊2日）  
レポート提出：3月6日(月)  
会場：晴海グランドホテル  
受講者：SBSグループ新卒入社3年目基幹社員  
委託先：株式会社日本マンパワー  
講師：長 隆一氏（委託）、社内講師3名

SBSグループでは、長期的な視点に立った「高度な物流人材」の育成を目指し、従業員の成長を組織の競争力の源泉としております。若手社員のキャリア形成は、多くの選択肢と個人の想いが先行することで、短期的な視点に陥り職業能力形成が滞ることがありますが、当グループでは計画的なOJTによる実務経験と質の高いOff-JTを組み合わせることで、今後も育成施策の拡充に努めてまいります。

以 上

## ■ご参考

### < S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスター

資本金：39億円（2016年12月末現在）

売上高：1,490億円（2016年12月末現在、連結）

従業員数：13,841名（うち正社員5,189名、2016年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社 16 社（2017年1月1日現在）

主 要 企 業 と 主 な 事 業	S B S ロジコム(株)	総合物流、3PL
	S B S フレイトサービス(株)	一般物流、路線事業
	日本レコードセンター(株)	一般物流、3PL
	S B S グローバルネットワーク(株)	国際物流
	S B S フレック(株)	食品物流、3PL
	S B S フレックネット(株)	食品物流
	S B S ゼンツウ(株)	食品物流、個人宅配
	S B S 即配サポート(株)	即日配送、廃棄物処理
	SBS Logistics Singapore Pte. Ltd.	アジア地域統括、国際物流
	S B S アセットマネジメント(株)	物流施設の開発、賃貸
	S B S スタッフ(株)	人材派遣、職業紹介
	S B S ファイナンス(株)	リース、保険、共同購買
	マーケティングパートナー(株)	マーケティング、通販事業

U R L : 日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com>

## ■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

TEL:03-3829-2240 / e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。